

10月臨時会のあらまし

平成18年第5回臨時会は、10月11日に開かれ、議員提出の意見書1件及び決議1件について、それぞれ審議決定しました。その他、3件の専決処分の報告などがありました。

10月臨時会の会期日程

11日〔本会議〕
議員提出議案(意見書・決議)を可決

議案審議結果		
議案番号	件名	審議結果
議第13号議案	北朝鮮の核実験実施に強く抗議する意見書について	可決
議第14号議案	北朝鮮の核実験実施に強く抗議する決議について	可決

議員提出議案

10月臨時会で、議員提出議案の意見書1件及び決議1件を可決し、関係機関などに提出又は送付しました。

北朝鮮の核実験実施に強く抗議する意見書について

北朝鮮の核実験実施に強く抗議する決議

平成18年10月9日に朝鮮民主主義人民共和国が地下核実験を実施したとの報道に接した。

同核実験は、核廃絶に向けた国際社会の強い要求を無視し、世界の平和に逆行し、愚行としか言いようのない常軌を逸したものであり、同核実験強行という行為に強い憤りを感じるものである。

今回の北朝鮮の核実験実施は、世界恒久平和を願う全人類に対する挑戦であり、また、アジア地域はもとより国際社会に重大な緊張を生み、さらに危機的な状況をもたらすものである。

また、私たち被爆地長崎の市民は、「長崎を最後の被爆地に、人類は核兵器と共存できない」と訴え続け、かかる危険なみちを二度と許さないために、国連憲章の平和原則を尊重し、人類の未来に向かって核兵器廃絶の実行に踏み出すことに全力を挙げることを決意した。

よって、被爆地長崎の本議会は、世界の恒久平和を願い、また、市民の生命及び財産を守る立場から、北朝鮮政府に対し、今回の核実験に断固たる抗議を行ったが、さらに国際社会に深刻な影響を及ぼす核開発の即時中止を求めるとともに、すべての核保有国に対し、2000年核不拡散条約(NPT)再検討会議における保有核兵器の完全廃棄の明確な合意に基づき核兵器廃絶に向けた取り組みを求める。

以上、決議する。

平成18年10月11日

長崎市議会

議会の動き

漂流・漂着流木等への対応を求める要望について(8月1日)

正副議長及び文教経済委員会の正副委員長が、本市漁協関係者とともに、本市の沿岸海域に大量の流木等が漂着し、漁業被害が生じている問題について、流木等の回収費用等の補助などの措置を検討し、国や県に対しても早急な対応を求めるよう、市長に対し、要望しました。

これに対し、市長から、流木等の回収費用として燃料費相当額を助成したいとの回答がなされました。



要望のようす(第2応接室)

児童クラブの施設整備及び運営に関する申し入れについて(9月22日)

正副議長及び厚生委員会の正副委員長が、本市における児童クラブの運営及び施設整備に関して、市長に対し、統一された運営基準・実施要綱を作成することや、関係部局が連携し公共施設の現況調査を行い、公共施設等における児童クラブの施設確保のための改

善策を講じることを求める旨申し入れました。



申し入れのようす(議会第1応接室)

市民生活における電力の安定供給に関する要望について(9月22日)

正副議長が、九州電力株式会社長崎営業所所長に対し、本年9月17日午後本市に最接近した台風第13号による停電を受けて、本市や市民への連絡体制を強化するとともに、今後とも安定した電力供給に努めるよう要望しました。

12月定例会の予定は次のとおりです。

- 4日(月) 本会議(招集日)
- 7日(木)・8日(金) 一般質問(個人)
- 11日(月)・12日(火) "
- 13日(水)・14日(木) 常任委員会
- 15日(金)・18日(月) "
- 19日(火) 特別委員会
- 21日(木) 本会議(最終日)

予定は、変更となる場合があります。

本会議は傍聴することができます。また、本会議の様子はケーブルテレビ(生中継のみ)とインターネット(生中継・録画放送)でも見ることができます。